令和4年度　学校評価・評価項目一覧

区分		教職員	ガイドライン項目		保護者		児童
Ⅰ学校運営	1	学校教育目標や経営方針（重点）の共通理解が図られている。	⑨	1	お子さんは，学校に行くことを楽しいと言っている。	1	学校は，楽しいですか。
	2	教育活動は，評価・改善（PDCAサイクル）し，次年度に生かすようになっている。	①				
	3	校内支援体制が整えられ，個に応じた指導が効果的に推進されている。	⑦				
	4	校務分掌組織は適切で，経営重点達成をめざすために機能している。	⑦⑤				
	5	校務について見通しを持つ中で効率化を図り，働き方改革を推進している。	⑫				
	6	職員は研修・研究に努め，校内研究は，職員の共通理解のもと効果的に行われている。	⑧	2	お子さんは，交通ルールを守り，安全に気をつけて登下校している。	2	交通ルールを守り，安全に登下校していますか。
	7	登下校時の交通ルールや避難訓練など児童の危機意識を高める指導や安全指導を行っている。	⑤	3	お子さんは，災害時等にどのように行動するか身に付いている。	3	地しんや火事，こわい人への対応がわかっていますか。
Ⅱ学習指導	8	基本的な学習習慣について共通理解し，継続的に指導している。	①	4	お子さんは，学校で学習するための基本的習慣＊を身につけている。	4	学校で学習する時の約束を守っていますか。
	9	ねらいを明確にし，一人一人の発達に配慮して児童の良さや特性を引き出し，楽しくてわかる授業を実践している。	②⑥	5	お子さんは，きめ細かな指導を受けて，授業の内容を理解している。	5	先生は，わかりやすく教えてくれますか。
	10	児童同士で学び合える形態や教材等を工夫し，授業改善に取り組んでいる。	①⑫	6	お子さんは，友達と関わり合い，楽しく学習している。	6	学級の友達の前で、自分の意見や考えを言いやすいですか。
	11	読書の面白さに気づかせながら，読書に取り組めるよう指導・支援している。	①	7	お子さんは，読書に進んで取り組んでいる。	7	読書をしていますか。
Ⅲ生徒指導	12	児童会活動のあいさつ運動と連動し，教師自ら日々あいさつのある生活を送っている。	③	8	お子さんは，まわりの人に進んであいさつをしている。	8	まわりの人に進んであいさつをしていますか。
	13	年間指導計画に従って道徳授業を実施し，思いやりの心を育てる指導を行っている。	③	9	お子さんに，思いやりの心が育っている。	9	お友だちにやさしくしていますか。
	14	児童の悩みや相談を聞き，いじめ・不登校・問題行動等の予防や早期発見及び速やかな対応を行っている。	③	10	先生は，いじめのない学級づくりに取り組んでいる。	10	先生は，いけないことをきちんと注意してくれますか。
Ⅳ連携	15	学校は保護者にとって連絡や相談がしやすく、適切に対応している。	⑪	11	学校に，家庭やお子さんのことを気軽に相談することができる。	11	先生にいろいろなことを相談できますか。
	16	教育活動や児童の様子をお便りやHPを通して，家庭や地域に知らせ理解を得ている。	⑩	12	学校は，学校・学年通信等を通して，児童の様子を適切に伝えている。	12	学校からのおたよりを渡したり，学校であったことをお家の人によく話したりしています
			教職員Ⅰ←	13	学校の教育方針や活動内容について関心をもっている。		
			教職員Ⅱ←	14	お子さんのノートや学習プリントなどをよく見ている。		
			教職員Ⅳ←	15	お子さんは，学校のことや友達のことをよく話す。		
			教職員Ⅲ←	16	お子さんは，家の仕事（手伝い）をよくする。		

参「学校評価ガイドライン」（文科省H28改訂版）評価項目・指標等を検討する際の視点となる例
①教育課程・学習指導　②キャリア教育（進路指導）　③生徒指導　④保健管理　⑤安全管理
⑥特別支援教育　⑦組織運営　⑧研修（資質向上の取組）　⑨教育目標・学校評価
⑩情報提供　⑪保護者・地域住民と連携　⑫教育環境の整備